

# みえ ケアマネ アマネ 通信

御浜町神木



一般社団法人 三重県介護支援専門員協会  
会長 奥田隆利

## 令和二年度介護報酬改定に関連して

会員の皆様方におかれましては、平素より当協会の事業にご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、第三波といわれるコロナ禍において、感染対策に細心の注意を払いこれまでにない大きな負担と不安を抱えながら業務をされている事と思います。

このような状況の下、WEB会議により令和二年度介護報酬改定に関する審議報告がまとめられました。

これまでの「地域包括ケアシステムの推進」「自立支援・

重度化防止の取組の推進」「介護人材の確保・介護現場の革新」「制度の安定性・持続可能性の確保」に加え、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で「感染症や災害への対応力強化」を図るという5本柱としてまとめられました。

会員の皆様が新たな課題に対応していただく際に、皆様のご負担を少しでも軽減できるよう、感染症関連の具体的な対応に関する情報の収集と発信、日本協会の「相談窓口」との連携や行政機関等への働きかけを行って参ります。

会員の皆様が住み慣れた地域において、尊厳を保持しつつ、必要なサービスが切れ目なく提供するための取組である「地域包括ケアシステムの推進」において、介護支援専門員にとって最も重要な「ケアマネジメントの質の向上と公正中立性の確保」に関する今回の改定内容は、ICTの活用等事務の効率化による遅延制の緩和、診察時の同席等による医療機関との情報連携強化、地域包括支援センターが委託する個々のケアプランについて居宅介護支援事業者との情報連携等を新たに評価する等介護予防支援の充実を図るとされています。

会員の皆様が新たな課題に対応していただく際に、皆様のご負担を少しでも軽減できるよう、感染症関連の具体的な対応に関する情報の収集と発信、日本協会の「相談窓口」との連携や行政機関等への働きかけを行って参ります。

一般社団法人 三重県介護支援専門員協会

〈事務局〉

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131  
三重県社会福祉会館1F

編集：広報部会

電話 059-213-7766

FAX 059-213-7765

<http://mie-cma.com/>

〈発行者〉

一般社団法人 三重県介護支援専門員協会  
会長 奥田隆利

表紙写真：紀北支部 井谷 礼

# 『法定外研修について』

三重県介護支援専門員協会 副会長 小川 竜司

三重県介護支援専門員協会

年明け早々、三重県内においても緊急警戒宣言が発令され、日常生活での感染予防と利用者への感染予防対策が求められる中、会員の皆様方の献身的な働きには、深く敬意を表します。

さて、令和二年度における三重県介護支援専門員協会法定外研修では、近年の研修実績に基づき、月1回開催の頻度にて企画・実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、七月までの研修会を中止・延期としました。

非常事態明けの八月には集合形式研修を開催することが出来たものの、当協会理事会において、皆様の感染予防対策を図る上で、今断し、十一月からはZoomを使用したオンライン研修へ移行しております。

令和三年度においての法定外研修についても同様に、オンライン研修にて月1回の頻度にて開催を

させて頂く予定をしておりますので、会員の皆様におかれましては、オンラインに対応出来るようパソコン、webカメラ、マイク、インターネット等の環境整備（有線が望ましい）を進めて頂きますようお願い致します。又、研修案内につきましては、従来であれば上半期分（四～九月）を今号広報誌と合わせてご案内をしておりましたが、今後は三重県介護支援専門員協会ホームページにてご案内と参加申し込みを行う予定となりますので、宜しくお願ひ致します。（協会ホームページの案内は巻末にございますので、ご確認ください。）



今後は各自ホームページで  
ご確認下さい

今更  
訊けない?  
『Zoom』って何なん?

昨今あらゆる場面でリモート化が進んでいる今、代表的なWEB会議サービス『Zoom』の活用が高まっています。

利用したことのない方も、一度使つてしまえばすぐに慣れるので、ミーティングのお誘いを受けたらぜひ気軽に参加してみてください。慣れてきたら、次は自分でミーティングを主催してみるのも楽しいですよ。

参加はスマートフォンやタブレット端末でもできますが、ゆっくり、じっくりという事であれば、パソコンの利用があススメです。デスクトップの場合はマイクやカメラが必要ですが、それほど高性能な製品は必要ありません。

- ①招待URLからミーティングに参加できない  
URLが正しいか。使用しているアプリやブラウザのバージョンの対応状況も確認してください。
- ②相手の音が聞こえない  
自分のパソコンやスマートフォンの音量設定を確認して下さい。又、Zoomのスピーカーがミュートになっていないか相手のマイクがミュートやオフになっていないか確認して下さい。
- ③自分のカメラが映らない  
画面に「ビデオの開始」がバツ付きで表示されていないかやパソコンのカメラが設定でオフになっていないか確認してください。

## ○番外編

偽物のZoomや詐欺等も存在するそうです。アプリのダウンロードや利用は必ず公式のものか確認してください。怪しい購入画面やセミナー等の勧誘があった場合は、冷静に対処して下さい。



Zoom 公式 URL  
<https://zoom.us/>

# 介護支援専門員の法定研修について

## 法定研修について

三重県介護支援専門員協会 理事 山田 剛

新型コロナウイルス感染症によって全ての社会活動が大きな影響を受ける中、令和二年度の介護支援専門員の法定研修（実務・専門研修課程Ⅰ・専門研修課程Ⅱ・主任介護支援専門員・主任介護支援専門員更新研修）も大きな影響を受けました。

三重県では、専門研修課程Ⅰが全面的に令和二年度以降に延期になりました。また、他の研修でも一部延期されたり演習の方法が大きく変更されたりしました。もちろん、これは三重県に限ったことではなく全国的な現象です。

では、我が三重県はどうでしょうか？私どもが把握している情報では、三重県は厚生労働省が進めるシステムで研修のオンライン化を進めるとのことです。感染症の終わりが予測できない限りはオンライン受講できる体制を進めない訳にはいかないということなのでしょう。ということは、令和三年度にいすれかの法定研修を受講する方はオンラインで受講することが基本になるということです（ただし、どうしてもオンライン受講が困難な方のために、各研修1コースだけは研修会場でのコースを準備するようです）。

厚生労働省はこのような状況を受け、介護支援専門員の法定研修オンライン化の準備を急速に進めています（実際には厚生労働省が直接作業を進めている訳ではなく、オンライン化事業を受託した専門業者が作業を進めています）。もっとも、介護支援専門員の法定研修のオンライン化は義務ではありません。また、オンライン化を

するとしても、厚生労働省が進める方法を採用しなければならない訳ではありません。従来通り研修会場へ集合する方法でも、独自に構築したオンライン研修システムでも構わないとのことであり、その判断は各都道府県に任されています。

では、我が三重県はどうでしょうか？私どもが把握している情報では、三重県は厚生労働省が進めているのはみなさまも実感されています。研修のオンライン化はこれらの問題の有力な解決策です。そのため、新型コロナウイルスの問題とは別に、動き始めた限り進展することはあっても後退することは無いでしょう。



もし、「オンライン研修なんて無理！」と思っている方がいらっしゃったら、是非当協会のオンライン研修に参加して慣れてください。今後は研修だけでなく、関係者との会議等もオンラインが当たり前になってくると思います。対面すればこそ伝わる温もりや親しみを大切にしつつも、一緒に新しい世界にも踏み出していくましょう。

- ・四日市の認定調査員大募集!!
- ・三泗支部所属の会員以外はご存知ない方が多いと思いますが、実は当協会は四日市市の要介護認定の調査業務の一部を請け負っています。この度、調査員の退職に伴い新たに認定調査員を大募集します！
- ・介護支援専門員としては現役を退いたけど、少しは働きたいとか人と触れ合いたい、ある程度の収入を得たいという方にはピッタリです。簡単な条件は以下の通りです。
- ・調査委託料は一件当たり五千百円です。
- ・四日市市在住でなくても問題はありません。
- ・介護支援専門員業務との兼務は認められていません。
- ・調査は1か月数件から数十件までご都合に合わせて調整可能です。
- ・四日市の調査員研修を受けてからの委託となります。
- ・興味のある方はまずは気軽に事務局までお問い合わせください！



## 桑員支部

**PR** 今年度は、役員改選があり新役員体制で活動開始となりました。残念ながら2年目の懇親会は開催できず…新たな試みとして、実務の介護支援専門員向けにアンケート調査を実施しました。日常の悩みや課題について「生の声」を聞き取り、支部団体として各行政機関に意見・要望を示していきます。

**■** 桑員支部は、研修事業を桑名市、いなべ市、東員町、木曽岬町から委託されています。ケアマネジメントの質の向上において継続的な研修は必修であり、コロナ禍であっても「コロナ（でも）可」と前向きに捉え、いち早くオンラインに切り替えました。計画通り年間6回の研修を開催いたしました

**●** 令和2年8月、50年ぶりに桑名駅がリニューアルしました。色々なハマグリのタイルが埋め込まれているのを見た。お立ち寄りの際は探して見て！令和3年3月には、多度町に健康増進施設「神馬（しんめ）の湯」がオープンします。スチーム岩盤浴室があって身体に良さそう！

**🕒** 支部会員の皆様にとって有意義な研修や企画を立案していきます！引き続きよろしくお願ひします！



## 鈴鹿支部

**PR** 厚生労働省推奨アプリ「COCOA」のダウンロードを事前に依頼し、適切な距離を保ちながら5回の事例研究会と2回の研修会が実施できました。

**■** 第1回研修会（令和2年10月22日開催）  
【研修内容】「次期介護保険制度改革に向けての心構え」  
【講 師】菊地 雅洋氏（北海道介護福祉道場・あかい花代表）  
来年度に向けて「準備をしなければ」と、気を引き締める事のできる研修でした。鈴鹿亀山エリアに合わせた動画には感動しました。

**🕒** 欧風料理 E D E N  
落ち着いた雰囲気でワインの飲み比べもできます。  
おすすめは大きなチーズを目の前で焼いて野菜やお肉にたっぷりかけてくれるラクレット（♪▽♪）白子駅前商店街にある駅近店でテイクアウトや弁当もGoodです。

**🕒** 感染予防に努めつつ、地域の介護支援専門員の支えとなれるよう役員一同力を合わせて頑張っていきます。

未だ先が見えないコロナ禍の中、活動を継続する上で、難しい判断や悔しい想いも沢山あるかと思います。「明けない夜は無い」皆さん頑張りましょう！

そして今回も地域おすすめグルメや観光スポットをご紹介。コロナ収束の際には是非訪問したいですね！

**PR** 支部活動PRを紹介。

**■** 令和2年度開催の研修会を紹介。

**🍴** 他支部の方にもおすすめのグルメや観光スポット等。

**👉** 次年度に向けての抱負や目標を一言。



四日市→西日野（あすなろう鉄道）  
徒歩9分で三重県知事も訪れた『ことよ』さんでみたらし団子でもいかが？

**PR** コロナ禍のなかでも、Zoomを活用し、研修会の継続を行い、支部会員との情報交換を図っています。コロナ収束後も今の形態を変えない意向と、県の意向に寄り添い、皆が現状の研修に慣れて行けるよう、役員一同サポートしていきたいと思います。

**■** 12月Zoom研修にて 認知症疾患とコロナ対策  
2月Zoom研修にて 予防計画書の作成  
3月Zoom研修にて 令和3年度介護報酬改定説明会を予定

**🌲** あすなろう鉄道をご存知ですか？近鉄の傘下に入り、四日市駅↔内部、八王子線を結ぶ路線です、名前の由来は未来への希望（明日に向かって）とナローゲージ（路線幅が762mm 特殊狭軌線）八王子線の終点、西日野駅周辺には、四郷郷土資料館があり、有形文化財の指定を受けています。

**👉** Zoom研修を定着させ、各専門分野（薬剤師・歯科医師等）より講師を招き、より一層多職種との連携を図れる事。また昨年度コロナの影響で研修が一時保留となっている研修についても、再度計画し、会員の日々の実務に役立てる事を目標としていきたい。

## 支部だより

## 三四支部



## 松阪支部

**PR** 4/16 の緊急事態宣言の発令で総会が書面総会となり、研修会も開催できない時期が続きました。そんな中、理事や事務局とともに Zoom 有料版の契約や周辺機器の購入などを大急ぎで進めてきました。

また、10 月に新型コロナウイルス感染症緊急アンケートを Google フォーム上で行い、12 月研修会からは研修申し込みも Google フォームに統一するなど、大急ぎで事務の IT 化を進めています。

**E** 9 月の研修会から、Zoom を使ったハイブリッドで開催しています。毎回 20 名前後の会場参加者と 70 ~ 80 名ほどの Web 参加者があります。

**●** 松阪市と多気郡のお勧め特産品！！嬉野大豆（松阪市）、おきん餅（多気町）、天然水「森の番人」（大台町）、梨ワイン（明和町）。特に嬉野豆腐は絶品です。

**👉** 今年度進めてきた IT 化により、with コロナの新時代を乗り切ります！

✉ caremane@matsusakawel.com



## 伊賀支部

**PR** コロナ禍の中、社会的役割と責任が更に高まる会員それぞれの業務推進のため、相互の連携推進や知識向上研修機会の確保など何かできる方法や手法はないかを念頭に置きながら活動しています。

**E** 昨年 7 月には伊賀保健所長をお迎えし、「新型コロナウィルスの感染状況と今後の展望」についての研修を行い、三重県や当該地域の状況、ウィルスの特徴等貴重なお話に会員一同、改めて気持ちを引き締めることができました。その後の研修については、感染拡大のため中止をしている状況です。

**●** 伊賀地域のグルメと言えば、有名な伊賀米と伊賀牛、地酒などです。そして県下の生産量のブドウに加え、最近ではワイナリーもできています。伊賀流忍者や芭蕉、伊賀焼、景勝地などなど観光スポットもたくさんあります。中でも名張市の南部にあり、昔から知られる赤目四十八滝は、密を避けた自然探訪地として再評価されているようです。

四季を通して自然を楽しめるところですが、気になる情報としては、思わず耳を疑ってしまうようなこのユニークなネーミング「へこきまんじゅう」です。各地の催事でも話題のことですが、この場所の製造直売所に、ずいぶん遠方から求めに来られる方も多いいるらしいです。

**👉** 集合研修の開催が難しい状況が続き、支部の規模の問題もあり、今後の研修については関係団体との共催等も含めて検討中です。

✉ daiti@asint.jp



## 津支部

**PR** 津支部としての研修が思うようにできず、1 月と 2 月に計画をしています。他団体が開催するリモート研修には各々会員が申し込みをしていただきスキルアップに励んでいます。

**E** 1 月に毎年恒例の「七栗記念病院」とのコラボ研修、2 月にコロナ感染予防研修を共に「Zoom」にての研修を実施しました。

**●** デカ盛り大盛り大好きの方におススメがあります。ラーメンなら「楽人」、ウナギなら「新玉亭の中盛」、唐揚げは「あまからす」、デザートは「ルフランの土鍋プリン」がいいですよ。

**👉** 来年度、研修や勉強会がリモートとなるのは世の流れ。会員同士の交流を行う事ができませんが、個々にスキルアップをし、元気の源になって、ご利用者様、ご家族様の支えになるよう前を向いて進んでいきます。

✉ higaeri777@yahoo.co.jp



## 南勢志摩支部

**PR** 今年はコロナ禍の中ではありますが、運営委員会は定期的に開催し情報交換や情報共有を行っています。私たちが経験したことがないコロナ禍の中で各委員が活発に意見交換を行い交流しております。委員会開催の場所も色々な制限がかかり、現在は鳥羽の委員さんが場所の提供をして下さっています。広い施設なのでソーシャルディスタンスを実践出来てあります。

**E** 令和 2 年も例年の様に年 4 回の研修を予定しておりましたが 4 月の緊急事態宣言以降全ての予定を変更せざるを得なくなりました。令和 2 年度は 10 月 15 日「多職種で在宅医療を考える会 in 伊勢」という薬剤師会主催の講演会研修を開催しました。WEB 研修に慣れない状況の中でしたが 30 名の方の参加がありました。1 月には WEB 研修を行いました。

**●** 伊勢志摩と言えば伊勢神宮・おかげ横丁というのが一般的ですが、伊勢市駅の北側にある「河崎商人館」がお勧めです。「河崎商人館」の近くに「カレーそば」で有名な「玉川」さんというお店があります。伊勢うどんとは違ったちょっとした名物です。

**👉** 次年度の予定については具体的にはまだ決まっておりません。抱負・目標としましてはケアマネ協会会員さんの増員と WEB 活用での研修の回数増を目指したいと思います。

✉ now2just7relax@yahoo.co.jp



## 紀南支部

**PR** 地域に密着した支部活動を目指し、会員間の繋がりはもちろんのこと、地域の医師会、歯科医師会、薬剤師会や保険者等とも顔の見える連携を大切に活動しています。

**書** 令和元年度に開催を予定していた「ゼロからシリーズ」研修を9月27日に開催しました。Zoomを使った研修は初めての方も多く、使い方を学ぶことを考えての研修となりました。紀南支部は都市部から離れているので、平時でも講師に来ていただくにも交通や宿泊の問題があるので、今後の研修のスタイルとして活用できるのではないかと考えさせられました。

**樹** 熊野市のツエノ峰の雲海です。遭遇できるのは稀ですが、壮大な景色を見ることが出来ます。

**手** 新型コロナウィルス感染症の感染状況を見定めて、研修会を開催していく予定にしています。案としてはオンライン研修でユマニチュードに関する研修が上がっています。また、会員の中にはZoomを使いこなせない方もいるので使用方法の講習会等も考えています。



**PR** 私たちが活動する紀北（きほく）地区は県の南部、東紀州に位置しており、24名の会員で活動を行っています。今年度は、コロナ禍もあり、管内の介護事業所宛アンケートを実施するとともに、「感染対策」について、改めて「新型コロナ」感染対策と合わせ学ぶ機会をもちました。

**筆** 「福祉・介護関係者のための感染症対策セミナー」として松枝桂子氏（高田短期大学講師、看護師・介護支援専門員）を講師に招き、感染対策についての理解を深め、参加者全員で、日頃の感染予防について「スタンダード・プリコーション」を踏まえ、手洗いなど実演を通して再確認できる場となりました。（当日の模様はYouTubeで配信中です。）今後もオンラインツールを取り入れるなどして会員向け研修の機会を確保していきます。

**樹** 尾鷲市には「知る人ぞ知る」絶景スポットがあります。みかん山の農道をくねくねと通った先にある「天満浦」。ここから望む、青い海の水平線と緑の島々。まるで映画のワンシーンに出てくるような場所です。実は、初日の出スポットとして、地元の方のおもてなしで毎年初日の出を見る会が催されています。佐波留島と桃頭島の間から昇る太陽。朝日に包まれて、新年の始まりを新たな気持ちで迎えることのできる絶好の場所です。

**手** 紀北支部では、ポストコロナ時代を見据えながら、これからも利用者様の幸せと地域づくりに貢献できるよう、地域に根ざし活動を続けていきます。

✉ mie.kihoku.cmn@gmail.com

日付	内 容	講 師	会 場
2020年度 8月1日	第6回 プログレス記録	四日市看護医療大学 地域看護学 多次 淳一郎氏	三重県社会福祉社会館 3階 講堂
11月14日	WEB 第1回 施設ケアマネジメント研修	三重県介護支援専門員協会 理事 山田 剛氏 三重県介護支援専門員協会 理事 小川 竜司氏	Zoom
11月21日	WEB 第2回 ケアマネジャーの業務に役立つ 社会資源の利用の仕方	山地EPA社会保険労務士事務所 山地 雅子氏	Zoom
12月12日	WEB 第3回 ケアプラン点検	京都府介護支援専門員会 川添 チエミ氏	Zoom
1月30日	WEB 第4回 臨床検査データの読み方 ～検査結果から何がわかるの～	鈴鹿医療科学大学 副学長 森下 芳孝 氏	Zoom
2月13日	WEB 第5回 介護報酬改定と ケアマネジメント	合同会社介護の未来 阿部 充宏氏	Zoom
3月6日	WEB 第6回 居宅介護支援事業所管理者研修 ～OJT・事例検討会実践に活かす～	日本介護支援専門員協会 (DVD配信)	Zoom
2021年度 4月10日	WEB 第1回 令和3年度 介護報酬改定説明会	3月27日の介護報酬改定 説明会の伝達研修 (DVD配信)	Zoom

令和二年度に開催された研修の多くはWEBでの開催になりました。五月以降も引き続きWEBでの開催を予定しております。詳細は決定次第事務局ホームページにてお知らせします。

# 研修会開催報告と次回予定

## WEB研修会 アンケート結果

令和二年度の研修会の多くがWEBを利用した研修会になりました。不慣れな点もあり皆様にはご迷惑をお掛けしますが、おかげさまで大きな回数を重ねることが出来ております。

新型コロナ感染症の収束が見通せない中、次回以降の研修会等も多くがWEBを利用したものになると予想されます。

スマートフォンで参加したので、資料も見づらく途中で切れてしまつた。次回はパソコンで参加しようと思います。

直前に招待メールを紛失してしまい、事務局の方にご迷惑をおかけしまして頂き、有り難う御座いました。

積極的に、WEBを利用した研修をしてほしい。

先生が、自分だけに講義してくれているようでも満足感がありました。

講師の臨場感がつたわらないので、対面研修ができるようになつたら、対面も再開してほしい。

周辺の環境が良くないためだと思うが、インターネットの不安定さやフレーズがあったので、整備していくたいと思う。研修としては、土日の昼間にしているだけと日々の業務に差し支えないので参加しやすい。



今年はコロナの事があり、中々研修に参加できないけど、毎日の仕事の中で悩みもあります。今後も参加したいです。

リモートでのグループワークは難しく感じました。

オンラインだと、コロナや体調を気にせず、参加出来るので、助かります。

インターネット環境が上手くいかなかつたので残念でした。



何度もつなげて（こちらの環境の問題だと思いますが）途中でズームがつながらなくなつたりしました。

感染予防でき安心。

休憩時間が欲しいかった。

講義型の研修なら、オンラインで行うと時間の無駄がない。

初めてのオンライン研修でしたが、事前に接続テストをしてもらつたので当日はスムーズに参加することができました。

## 「気づき 相談し 合える地域に」

津中部中地域包括支援センター  
センター長兼任介護支援専門員  
谷口 美千子

津市には基幹型一か所と委託型十か所の地域包括支援センターがあります。担当圏域の六十五歳以上高齢者は約八千二百人で高齢化率は二九・一%です。

私は平成十五年より居宅介護支援事業所の介護支援専門員として勤務し、平成二十七年十月から地域包括支援センターに異動しました。その後センター長という大役を担うことになり、大きな不安を抱えながら瞬く間に五年が経過しました。今まで何とか業務を行えてきたのは、一緒に作り上げてきたメンバーや地域のケアマネジャー仲間、関係機関の方々の存在その一言に尽きます。日頃から勉強会や事例検討会を通じて、顔の見える関係づくりが必要であること、頼られるセンターでいることの大切さを学んでいます。さて、包括業務の中の介護予防

予防、介護にかかわらず生活困難、八〇五〇問題、家族関係、疾病（難病、ターミナルケア）など問題は複雑に絡み、地域や多職種連携が必要な事例が多くなっています。これから年に五～六回アセスメントの視点を深めようと「気づきの事例検討会」を開催しています。参加者はケアマネジャーを中心に医療・福祉の他専門職の方などを含め二〇名程度です。事例は地域のケアマネジャーから提出頂き、ファシリテーターや板書も順番に担っていただきことで参加者全員で作り上げていく会にしていきます。

目的は『事例と事例提供者の応援』。



ケアマネジメントにおいては、地域の居宅介護支援事業所にも委託をしていますが、要支援者等に対しプラン作成など一連の業務をお願いしています。

そして、地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所の介護支援専門員も利用者が安心して暮らせるることを目指しています。

『支えること』『つなぐこと』『継続的に見守ること』が主な柱である包括的・継続的ケアマネジメントを行う事については、基本的に同じ使命であると考えます。

事業所内の役割だけに留まらず、「地域の中での介護支援専門員への支援」や「地域間での活動やさまざまな人の連携」をとおして「地域課題を明確化する」こと、そして（主任）介護支援専門員の役割を地域で考え活動につなげていくことが求められていると日々感じています。

## ○事務局だより

### ●令和3年度総会について

令和3年度の総会は、現時点では例年通り6月の開催を目指して調整を進めています。ただし、正式な開催日及び開催方法は新型コロナウイルスの感染状況の先行きが不透明なため、状況を見極めつつ決定することとなります。

なお、開催日及び開催方法についてはあらゆる可能性を排除せず状況に応じて最も現実的かつ有効なものを選択すべく努めて参りますので、会員のみなさまのご理解とご協力を賜りりますようお願いいたします。

### ●令和3年度研修会について

第1回研修会は4月10日にWEB開催いたします。その後の研修会は決定次第ホームページにてご案内いたします。以前はご自宅に研修会案内をお送りしておりましたが、今後の送付は予定しておりませんので、参加を希望されている方は各自ホームページで随時ご確認いただけますようお願いいたします。

三重県介護支援専門員協会  
ホームページ  
(研修会についてのページ)

